



# 剛吼

No.469  
2023.10.29

## 国際会長テーマ 『We Serve』



2023.9.27(水) 酒門小学校で行われた命の授業

(写真撮影 L佐久間)

- 国際会長メッセージ  
『世界を変える』
- 地区ガバナーズローガン  
『そなえよつねに』
- 333-E地区 アクティビティスローガン  
『地域に発信! 我々の存在と活動 そして We serve』
- クラブスローガン  
『未来につなげよう 奉仕の心』
  - ①メンバー全員参加による新規会員増強で仲間の輪を拡大しよう
  - ②クラブ内交流を図り、意見や情報交換をし、絆を深めよう
  - ③自分の出来る事から奉仕活動をしていこう

### Contents

命の授業	事業委員会 委員長 上久保博隆 … 2
大洗LCチャリティゴルフに参加して	L小幡 宏美 … 2
10月ゴルフ部会優勝して	L小幡 宏美 … 2
第2回常任理事会及び 水戸献血推進委員会合同会議に出席して	会長 川島 孝一 … 3
私が思う尊敬する人物像	L永井 剛人 … 3
歴史観・国家観・世界観に基づいた あなたの人生観・価値観・幸福感等をお聞かせください②③	L村居 幸夫 … 3
2023夏の思い出…	L小河原隆次 … 4

## 授業が進むにつれ、真剣な眼差しに 命の授業



事業委員会

委員長 上久保 博 隆

(株匠建築研究室 代表取締役)

2023年 9 月27日(水)、酒門小学校において「命の授業」と題して、児童文学作家の今西乃子さん、ボランティアで

ドッグセラピーをされている飯塚みどりさんをお迎えし、5年生を対象とした90分間の授業を行いました。

授業は、捨てられた犬の悲しい行く末の説明に

始まり、残酷なことをしてしまう人が確実に存在すること、逆に助けようと行動する人がいること、助けようと行動する人が自分も救われている現実があることから、誰かを幸せにしようとする行動は、自分を幸せにすることにつながっているということを教えてもらうものでした。多くの児童が涙を流した残酷な現実を写した映像もありましたが、その分、この授業の内容は、深く心に残ったことと思います。それは、序盤では軽い気持ちで聞いていた児童が、授業が進むにつれ、真剣な眼差しに変わっていく様子からもよくわかりました。子どもたちだけではなく、大人も含めたたくさんの人に、この授業を届けたいと思いました。



今西乃子さんの「命の授業」



川島会長から今西乃子さんの著書を贈呈

## 女子の部3位入賞

## 大洗LCチャリティゴルフに参加して



L小 幡 宏 美

毎年恒例の大洗LCチャリティゴルフが2023年 9 月27日(水)、太平洋クラブ大洗シャウッドコースにて参加者69名の19組で開催されました。今年は暑い夏が続き、

お彼岸あたりからやっと過ごしやすき日となりました。

大洗LCと関係が深い、2R2Zの鹿島LC、鉾田LC、潮来LC、神栖LC、行方LCのメンバーと2R1Z水戸地区からは、水戸LC、水戸西LC、水戸東LC、水戸南LCが参加されました。

順位は、午前中のハーフのスコアで決定され、ありがたいことに女子の部3位と入賞を果たすことができました。一緒にプレイしました、L永井、L上原、木内妙子様、ありがとうございました。

## 再度優勝を目指し

## 10月ゴルフ部会優勝して

L小 幡 宏 美

2023年10月 5日(木)、水戸南LCゴルフ部会が笠間のカントリークラブ・ザ・レイクスにおいて開催されました。

10月に入りやっと暑さもやわらぎ、絶好のゴルフ日和となりました。

今月は参加者が少なく、女性3名男性4名の2組でコースを回りました。メンバーにも恵まれ、いつも通りのリズムで気持ちよくプレイでき、おかげさまで今期初優勝させていただきました。優勝だけでなく、馬券も大当たりしました。ありがとうございました。

今後も体調管理に気を付け、再度優勝を目指しランキングと賞金女王を目指して頑張ります。



令和5年度水戸献血連合会  
第2回常任理事会及び  
水戸献血推進委員会合同会議に出席して



会長 川島 孝一

(株)川島建設 代表取締役

第2回常任理事会及び水戸献血推進委員会合同会議が8月29日(火)午後4時から水戸市役所本庁舎2階市民共同会議室において開催されました。

7月2日に行った「愛の献血助け合い運動」キャンペーンの実施報告がありました。現在の時間帯では人通りが少ないため実施時間帯の変更について見直し案が提示されました。変更があり次第、メンバーの皆様にはご連絡いたします。

それと、水戸献血連合会は今年で設立50周年を迎えることから、記念式典や記念事業等を実施する予定となっております。水戸市内7LCも式典のお手伝いをさせていただきます。今後、少しでもお役に立てるよう努めてまいりますので、メンバー皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

私が思う尊敬する人物像



L 永井 剛人

(緑地企画(株) 代表取締役)

私が思う尊敬する人物像は、国家百年の計のごとく、100年先の世界を見据え、人生観を持った人が尊敬できる人と考えます。

明治維新から155年、自動車、鉄道をはじめいろいろなものが進化しました。その進化の中で、戦争を経験し、敗戦国となり、戦後復興を成し遂げたのちの、50年も前に「列島改造論」を唱えた田中角栄がその人と思います。新幹線、高速道路等50年も前からの構想が現在進行形で進み、完成されていることに驚きます。晩年、賄賂の代名詞となってしまったことは、大変残念ですが、私の尊敬できる偉人です。

これから先、「列島改造論」も進化とリニューアルが必要となるでしょうから、「令和の田中角栄」を待ち望みます。

歴史観・国家観・世界観に基づいたあなたの人生観・価値観・幸福感等をお聞かせください。

「後期高齢者の仲間入り」

L 村居 幸夫 ㊦

(千波歯科クリニック 医師)

今年、後期高齢者の仲間入りとなる。今までは高齢者や体の不自由な方を見て、「何かお手伝いしよう」と考える側に立っていた。しかし自分が思っているよりも周囲からは高齢者に見られていると痛感することがあった。6年前だったか、バンコク市内の電車に乗った折、女子高生に席を譲られたのだ。「アリガトウ」の気持ちと同時に、「えっ!」という戸惑いを感じた。その後、日本でも同じような経験を重ねて、すなわに「アリガトウ」と言えるようになってきた。

超高齢化を迎える日本では60~65歳定年から、70歳超えまで雇用が延長されることも当たり前になりつつある。体力・気力が充実している高齢者にとっては暮らしやすい環境かもしれないが、その中に入れない高齢者も多くいることを忘れてはならない。社会生活に支障が出る高齢者は2倍、3倍と増加していく。それらの受け皿となる施設が必要なのは多くの人も理解している。しかし若い労働力の減少、働き方改革による就業時間の制約などもあり、今までと同じ政策では解決できないだろう。AIなど先端技術の応用がさらに重要性を帯びている中、私たち高齢者にも何かできることはないかと再考しているこの頃である。

自由民主党  
参議院議員  
あきよし  
**加藤明良**



**TAKUMI**

〒310-0804  
茨城県水戸市白梅3丁目12番3号  
TEL 029(226)3833  
FAX 029(226)3731

設計・監理  
公園企画  
耐震診断  
耐力度測定

代表取締役  
一級建築士  
上久保 博 隆

(社)茨城県建築士事務所協会会員

**株式会社 匠建築研究室**

e-mail takumi\_a@ya2.so-net.ne.jp  
URL http://www009.upp.so-net.ne.jp/takumi\_a/

共に世界平和・人々の幸せのためにお役に立つ活動をしてみませんか。

## 水戸南ライオンズクラブは クラブメンバーを募集しています！



- Liberty(自由を守り)
- Intelligence(知性を重んじ)
- Our(我々の)
- Nation's(国の)
- Safety(安全をはかる)

問合せ先 水戸南ライオンズクラブ事務局

〒310-0031 水戸市大工町3-5-4 コウリュウビル3F

TEL 029-226-9250 FAX 029-226-9257

事務局担当 小野 広美

### 母校が全国ベスト4

## 2023夏の思い出…



### L小河原 隆次

(小河原セメント工業㈱ 代表取締役)

2023年夏の印象に残った出来事を私なりに寄稿しようと思い私は、パソコンの前で振り返っている。私にとって今夏一番の思い出は、全国高等学校野球選手権大会(以下、甲子園という)において、母校である土浦日大が、全国ベスト4まで勝ち残ったことである。今年の甲子園は、茨城県予選大会から茨城高校が常総学院を5対3で破りベスト8に残る波乱もある中で、決勝戦では霞ヶ浦高校と土浦日大が残り、8回まで0対3で霞ヶ浦高校にリードされていた状態から、9回表の土浦日大の攻撃で5点を取り返し5対3の逆転で5年ぶり5度目の茨城県代表をつかみとり、甲子園出場を決めた。甲子園では、1回戦の第1試合に出場し、長野県代表の上田西高校を延長10回に6点を入れ、8対3で破り、2回戦には、優勝候補の一角と目されていた福岡県代表で、九州大会優勝校の九州国際大付属高校を3対0で、3回戦では千葉県代表の専大松戸高校に1回と3回に3点づつ6点を取られさすがにもう終わったと思った

とところから逆転し、6対10で準々決勝に勝ち上がった！準々決勝では青森県代表の八戸学院光星高校を2対9で下し、準決勝では、神奈川県代表の慶応高校に惜しくも2対0で敗れたが、私にとって思い出深い夏の思い出となった。決勝戦では慶応高校が優勝最有力候補とされていた仙台育英高校を2対8で破り、大正5年以来、107年ぶりに優勝したのであった。

ちなみに私は、野球部OBではなかったが、野球部とは少しばかりの因縁があった。私の所属していた部活はボクシング部であったが、そのボクシング部の顧問が昭和49年第46回選抜大会で初めて土浦日大を甲子園に出場させ、同年茨城国体では優勝に導いた鈴木奉勲先生であったためである。鈴木先生は当時の甲子園出場の話や、名将と呼ばれる木内監督のことなどの裏話をよく話してくれ、また時に厳しく時に温かい豪快な恩師であった。鈴木先生は、2018年1月17日に75歳で急性心不全で亡くなったが、野球部監督を辞めてからもずっと野球部を気にかけて活躍を自分のことのように話していた先生を思い出すと、今夏の活躍を天国で大喜びしているに違いないと思う。私のことながら恩師鈴木奉勲先生のご冥福を改めてお祈りし、生きている時に一緒に喜びを分かち合いたかった思いである。

### 編集感

◆暑い季節が過ぎ、秋風が冷たく感じる季節となってきた。過日、紅葉前線探索のため、十和田湖、八甲田山を巡ってきた。わずかな葉の変化が見られるばかりだったが、ロープウェイ頂上でのハイキングはさすがに寒さを感じた。冬が駆け足で近づいてくる気配だが、皆様には秋の味覚、景色を存分に楽しんでいただきたい。(L村居)

## ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する



# 剛吼

### 第469号

●発行 水戸南ライオンズクラブ PR・ライオンズ情報委員会

●発行日 2023年10月29日 (毎月第二例会日)

●事務局 〒310-0031 水戸市大工町3-5-4 コウリュウビル3F TEL 226-9250 FAX 226-9257

E-mail minami-lions@crocus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://mito-minamilions.sakura.ne.jp/>

